

学 科	言語聴覚士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	生涯発達心理学Ⅰ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生	学期	前期	教室名	
担 当 教 員	加賀 多希子				
実務経験と その関連資格	教育機関(中学・高校・大学)にて、スクールカウンセラー、障害学生支援員として、児童期から青年期を対象とした発達支援、ご家族を対象とした教育相談に従事。 また、他医療系専門学校にて、『発達心理学』『臨床発達心理』の授業を担当。 臨床発達心理士、公認心理師、学生支援士 日本発達心理学会、日本心理学会、日本学生相談学会 所属				

《授業科目における学習内容》

生涯発達心理学とは、人の誕生から一生を終えるまでの間にみられる発達の変化についての法則や特徴を明らかにしようとする心理学の1つである。本授業では、発達心理学の研究法や発達を規定する要因、各発達理論に加え、胎児期から児童期までの、知覚、認知、運動、遊び、社会性など様々な発達の様相を学習する。また発達検査の演習をおこなう。

《成績評価の方法と基準》

授業内課題30%・定期試験70%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

参考図書 『言語聴覚士のための心理学』(医歯薬出版)
その他、適宜資料を配布する。

《授業外における学習方法》

- ・参考図書や授業内で紹介する推薦図書、配布資料等で授業の範囲を予習・復習し、疑問点や気になったこと等を整理する。
- ・授業内で実施する国家試験形式の小テストを繰り返し復習し、知識を定着させる。

《履修に当たっての留意点》

本授業では、理解度の確認と教員とのコミュニケーションを目的にリアクションペーパーを配布する。授業内容を自らの生活や経験と関連付けて考え感じたことや疑問などを積極的に共有してほしい。またプライバシーに関係しない内容は一部取り上げ、授業内で解説を加える。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	授業を通じての到達目標	生涯発達心理学とはどのような学問か、「発達」とはどのようなことを意味するのか、説明できるようになる	配布資料	授業前に参考図書等で予め指定された範囲を調べておく
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション:生涯発達心理学の歴史/遺伝と環境/発達段階と発達課題/氏が育ちか		
第2回	授業を通じての到達目標	生涯発達心理学の様々な理論について説明できるようになる	配布資料	授業前に参考図書等で予め指定された範囲を調べておく
	各コマにおける授業予定	成長の過程/学習理論/認知発達理論/社会発達理論/ライフサイクル/中年期以降の発達に関する理論		
第3回	授業を通じての到達目標	胎児期の発達の様相について説明できるようになる	配布資料	授業前に参考図書等で予め指定された範囲を調べておく
	各コマにおける授業予定	個体発生/胎児の発達/胎児への影響/新生児の特徴/出生をめぐる現代的な問題		
第4回	授業を通じての到達目標	乳児期の認知機能の発達、及び運動機能の発達について概略を説明できるようになる	配布資料	授業前に参考図書等で予め指定された範囲を調べておく
	各コマにおける授業予定	ピアジェの発達段階/社会性の萌芽/乳児研究の主な方法		
第5回	授業を通じての到達目標	乳児期の情緒発達、及び社会性の発達について概略を説明できるようになる	配布資料	授業前に参考図書等で予め指定された範囲を調べておく
	各コマにおける授業予定	他者の関わりを引き出す生物学的基盤/親子の初期コミュニケーション/アタッチメント		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	乳幼児期の言語発達と「遊び」の分類について概略を説明できるようになる	配布資料	授業前に参考図書等で予め指定された範囲を調べておく
	各コマにおける授業予定	表象と象徴機能/言葉が芽生えるまで/幼児期の言語発達/遊びの広がり		
第7回	授業を通じての到達目標	幼児期の自己認知, 及び自己制御の発達について概略を説明できるようになる	配布資料	授業前に参考図書等で予め指定された範囲を調べておく
	各コマにおける授業予定	自己の様々な側面/主体としての自己/客体としての自己/自己制御の発達		
第8回	授業を通じての到達目標	「心の理論」にもとづく社会性の発達について概略を説明できるようになる	配布資料	授業前に参考図書等で予め指定された範囲を調べておく
	各コマにおける授業予定	心の状態の理解/うそと道徳的判断/共感性や向社会的行動/妬みと関係性攻撃		
第9回	授業を通じての到達目標	乳児期から幼児期に生じる発達に関わる問題について概略を説明できるようになる	配布資料	授業前に参考図書等で予め指定された範囲を調べておく
	各コマにおける授業予定	発達障害/胎児期から新生児期に起こる発達上の問題/合理的配慮とユニバーサルデザイン/発達障害者支援法と特別支援教育		
第10回	授業を通じての到達目標	「具体的操作期」から「形式的操作期」への移行期について概略を説明できるようになる	配布資料	授業前に参考図書等で予め指定された範囲を調べておく
	各コマにおける授業予定	子どもと学校/記憶の発達/動機づけ/思考の深まり		
第11回	授業を通じての到達目標	発達検査の種類, 目的, 効用と限界について, 概要を説明できるようになる	配布資料	授業前に参考図書等で予め指定された範囲を調べておく
	各コマにおける授業予定	新版K式発達検査/遠城寺式乳幼児分析的発達検査法/津守・稲毛式乳幼児精神発達診断法/Bayley乳幼児発達検査/MSPAその他		
第12回	授業を通じての到達目標	新版K式発達検査について特徴や概要を説明できるようになる	配布資料	授業前に参考図書等で予め指定された範囲を調べておく
	各コマにおける授業予定	新版K式発達検査 概要		
第13回	授業を通じての到達目標	新版K式発達検査について実施方法や留意点について説明できるようになる	配布資料	授業前に参考図書等で予め指定された範囲を調べておく
	各コマにおける授業予定	新版K式発達検査 演習		
第14回	授業を通じての到達目標	新版K式発達検査について結果の読み取りや解釈について説明できるようになる	配布資料	授業前に参考図書等で予め指定された範囲を調べておく
	各コマにおける授業予定	新版K式発達検査 解釈, レポート作成		
第15回	授業を通じての到達目標	前期の授業内容を振り返り, 乳幼児期の発達について概略を説明できるようになる	配布資料	授業前に参考図書等で予め指定された範囲を調べておく
	各コマにおける授業予定	前期授業の総括/乳幼児期の発達(まとめ)		